



●身近な話題をお知らせください！ 情報課 ☎53・1111 内線 373

1/28 和菓子でバレンタイン

食文化館でバレンタインデー用の和菓子作り体験が行われました。参加者は、講師の作った見本（枠内）どおりの形とまでは仕上げられませんが、自ら作った和菓子には大満足の様子。講師のユーモアを交えた指導に笑い声も聞かれ、楽しい和菓子作りを満喫していました。参加者の一人は「難しいけど、せっかく習ったので家でも作ってみたい。形よくはできんけど」と笑顔で話していました。



2/16 「e-Tax」で確定申告

松崎市長と「さぼトラななちゃん」が、市役所の申告会場で電子申告の納税システム「e-Tax」による確定申告をしました。「e-Tax」は、「自宅から申告できる」「書面の申告に比べて還付が早い」などの利点があります。（ななちゃんはサバ7匹を申告しました）



2/11 少年柔道大会

市少年柔道大会が武道館で行われました。大会には市内外の小学1年生から中学2年生まで87人が参加。家族やコーチが見守る中、選手は仲間とともに一生懸命にけいこしてきた成果を力いっぱい発揮し、元気あふれる熱戦を繰り広げていました。

1/31 ジャンボ巻きずし

宮川地区の児童や園児、保護者ら約100人が宮川小学校体育館で長さ20mのジャンボ巻きずし作りに今年も挑戦しました。卵やソーセージなど10種類の具材を一つ一つ丁寧に並べていき、全員で一斉に巻き上げて完成です。参加者はできあがった巻きずしを今年の恵方である「西南西」を向いてかぶりついてきました。



1/31 文化財フォーラム

「文化財ふれあいフォーラム」を食文化館で開催し、「鯖街道の文化的景観」の基調講演、「WAC！おばま」の活動報告が行われました。後半には石毛直道氏（食文化館名誉館長）、西村幸夫氏（東京大学教授）、神崎宣武氏（旅の文化研究所所長）によるてい談が行われ、集まった人は「歴史文化」や「食」を生かしたまちづくりを再確認していました。



1/23 御食国若狭おばま検定

今年で三回目を迎えた「御食国若狭おばま検定」が、働く婦人の家で開催されました。今年是一般参加者38人に加え、小浜中学校と小浜第二中学校の生徒190人も受験しました。中学生には初級問題が用意され、ほとんどの生徒が制限時間1時間以内に解き終わっていました。

今年には12人の小浜物知り博士が誕生し、認定書と認定マイ箸が贈られました。



1/24 杉田玄白賞

第8回「杉田玄白賞」に選ばれた赤羽義章氏（福井県立大学副学長）の表彰式と「マサバへしこのおいしさと健康機能性」と題した記念講演会を杉田玄白記念公立小浜病院で開催しました。へしこには高血圧を抑制する効果があることなどを知り、会場に訪れた約250人は意外な効能に驚いていました。

